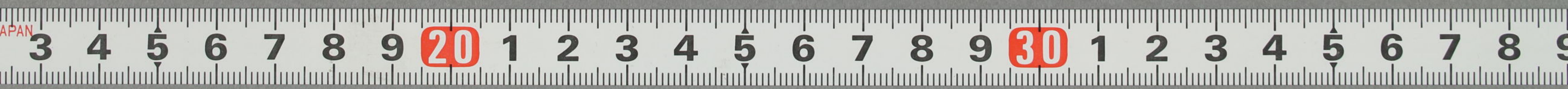
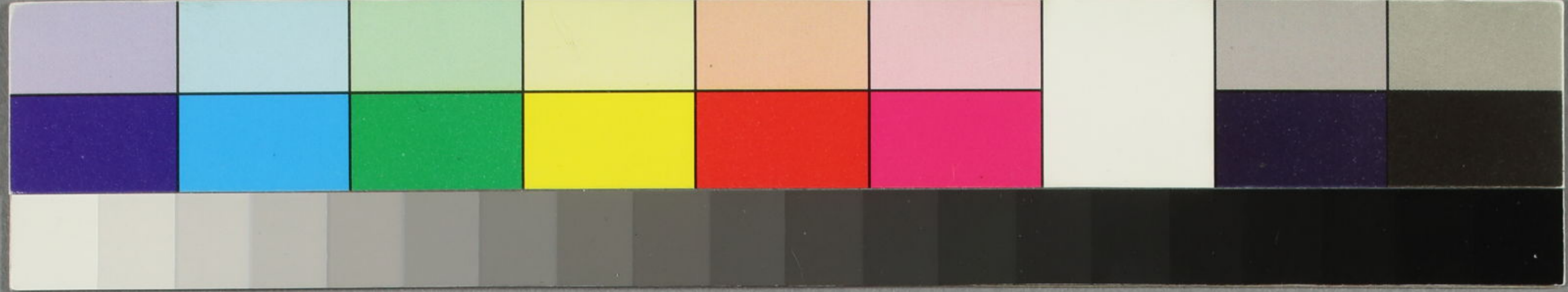


和卜和入和境人
大坂

寛政七年

特別
千 13
3849
58 (2)





手 13
3849
58-2

役者人相鏡

来豆相

大坂之巻

みせひ
ありて
一生人
あそび
物の一
つ



人又愛愛せしむるあり
ぢきこひあてて思ふふく
下あつめとあて思ふとた



其答相



里環相



奥山相



市紅相



大坂の御世に三善宗久が後者目録
名大坂を去るに命申村金屋
名代地を以て市中申山を去る
●大坂を去るに命申村金屋
●大坂を去るに命申村金屋

大坂書

嵐三六席

申村

▲之彼と申

大坂書

市川團扇

申村

至正書

尾上朝七

申村

上上書

中山文七

申村

上上書

市川團扇

申村

上上書

嵐三六席

申村

法方の皇孫うはんと

上上士 中山名義帝 中山

上上 嵐 離助 中山

上上 中山文彦 中山

上上 浪尾貞常 中山

上上 浪尾貞常 中山

上上言 山村俊孝 中山

上上言 山村俊孝 中山

上上言 三橋松平 中山

上上言 浪尾貞常 中山

上上 中山文彦 中山

上上 浪尾貞常 中山

上上 浪尾貞常 中山

上上 浪尾貞常 中山

上上 浪尾貞常 中山

上上 浪尾貞常 中山

上上 浪尾貞常 中山

上上 浪尾貞常 中山

上上 浪尾貞常 中山

正 田中全彦角正 坂家全彦中

正 沢村清太郎角正 市山國次中

正 坂本長六中 上 宇村清彦中

上 音 嵐 三八 中 櫻 物

上 上 ▲ 沢方三郎 中 櫻 攪

上 上 ▲ 長谷川三郎 中 櫻 攪

上 上 ▲ 坂本三郎 中 櫻 掃

上 上 ▲ 花車三郎 中 櫻 掃

上 上 ▲ 山下三郎 中 櫻 掃

上 上 ▲ 美谷三郎 中 櫻 掃

上 上 ▲ 沢村三郎 中 櫻 掃

上 上 ▲ 芳三郎 中 櫻 掃

上 上 ▲ 芳三郎 中 櫻 掃

上 上 山十八白彦 中 櫻 掃

上 上 三林三郎 中 櫻 掃

上 上 吾妻三郎 中 櫻 掃

上 上 坂本三郎 中 櫻 掃

上 上 沢村三郎 中 櫻 掃

上 上 沢村三郎 中 櫻 掃

上 上 沢村三郎 中 櫻 掃

上 上 沢村三郎 中 櫻 掃

上 上 沢村三郎 中 櫻 掃

上 上 沢村三郎 中 櫻 掃

上 上 沢村三郎 中 櫻 掃

上 上 沢村三郎 中 櫻 掃

上上 芳波の御幣 持

上上 風俗の御幣 持

上上 嵐源の御幣 持

上上 尾上まゝの御幣 持

上上 心うしの御幣 持

上上 山下松の御幣 持

上上 嶺の御幣 持

上上 柳の御幣 持

上上 山下松の御幣 持

至書

▲美奈の御幣

上上 比村の御幣 持

上上 芳波の御幣 持

▲巴波の御幣

上上 三井の御幣 持

上上 山崎の御幣 持

上上 子役の御幣 持

上上 市川團扇の御幣 持

上上 後川の御幣 持

上上 仲山の御幣 持

上上 仲山の御幣 持

上上 仲山の御幣 持

上上 市川團扇の御幣 持

秋之月元月通多之句程の

▲中村社交のり

摺

一 淡村使部之り 一 中村極部之り

一 芳波松部之り 一 翁川部之り

一 中山部之り 一 中山部之り

一 御川部之り 一 御川部之り

一 月部之り 一 月部之り

一 松部之り 一 松部之り

一 中村部之り 一 淡部之り

▲中山部及のり

一 中山部之り 一 淡部之り

一 芳波部之り 一 中山部之り

一 山下部之り 一 芳波部之り

一 嵐部之り 一 嵐部之り

一 坂部之り 一 中山部之り

一 翁川部之り 一 中山部之り

▲中村部

全類 嵐小六

嵐河あゝあゝあゝあゝあゝ

中村部

▲中村部

近至部

大生部

森部

並木部

辰園部

中村部

中村部

並木部

並木部

並木部

並木部

並木部

並木部

並木部

中村部

中村部

○アサキヤウキョウ

一、千代原とて秋のそはしきすゝとて
目小川奥の末もまゝ西の方の霧巻那
ま中一とて別智をといふせやま
寛政六年寅六月十八日

釋超善 俗名小田吉太郎
行年卅五

寺ハ松場も別智町 光面寺

● 是ノ子おびやま

三津 役者 ハ文舎
金巻三巻 一名藝場一巻といふ

右ハ三津ノ役者ハ天福利ハてそ介
まおれははしきあゆむとてくまのし月
まあより中まあやみそまはハ水
口流りまはは海まき帯ハの上

徳和入相流 とて

及び 九段ノ徳和入相流
又徳和入相流ハ天保五徳和入相流
まも相流と前中おはるま尾流十白り
る具ハ徳和入相流ハ徳和入相流
対の徳和入相流ハ徳和入相流
徳和入相流

角のま 角のま
徳和入相流 いせまの辰
徳和入相流 辰月の辰
● 角のま 徳和入相流

一 長谷川 徳和入相流

一 徳和入相流 徳和入相流

一 妻 及 治 之

嵐 雜 助
宇 山 去 之 節

一 妻 及 新 七

花 相 之 心 也
法 尾 實 美 治 節

一 娘 右 之 之

友 川 友 友
芳 次 公 反

一 子 左 之 之

尾 上 新 七
中 山 友 友 七

一 加 村 之 之 之

婦 川 妻 之 也
市 川 妻 之 節

一 友 坂 之 之 之

山 村 友 友 之 之
法 尾 友 友 之 節

一 友 坂 之 之 之

嵐 三 八
嶺 松 友 友 節

一 友 坂 之 之 之

山 村 友 友 之 之
法 尾 友 友 之 節

一 友 坂 之 之 之

三 保 友 友 之 節
三 保 友 友 之 節

一 友 坂 之 之 之

嵐 友 友 之 節
嵐 友 友 之 節

一 友 坂 之 之 之

山 下 松 友 友 節
嵐 友 友 之 節

一 友 坂 之 之 之

法 尾 友 友 之 節
友 友 友 友 之 節

一 友 坂 之 之 之

中 山 友 友 之 節
中 山 友 友 之 節

一 友 坂 之 之 之

嵐 友 友 之 節
嵐 友 友 之 節

一 友 坂 之 之 之

嵐 友 友 之 節
嵐 友 友 之 節

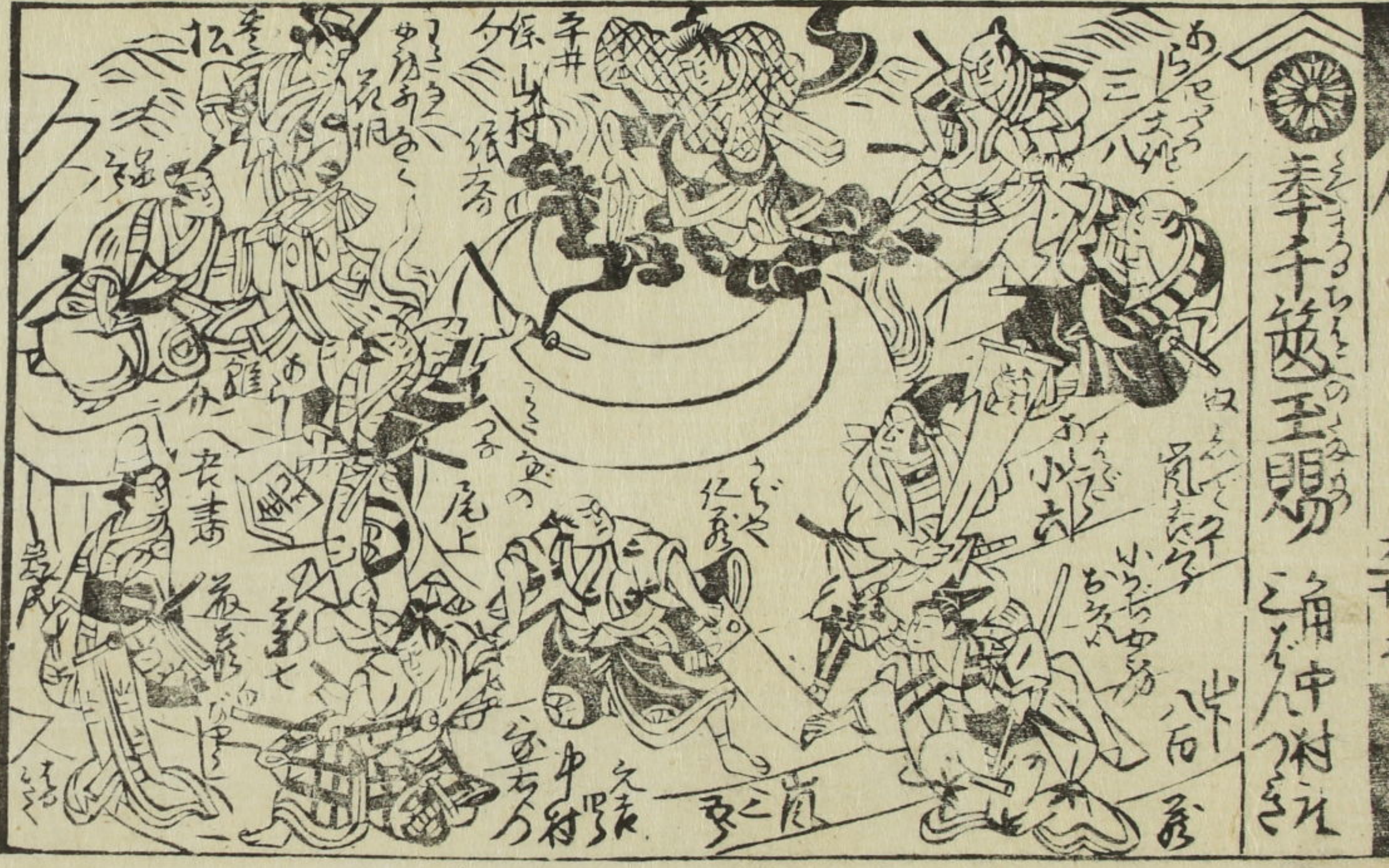
夕暮しつらあつた事あるをきくはあつた
かたのあたまがたはたはたつとさう
あつた事あるはたはたつとさう
あつた事あるはたはたつとさう
あつた事あるはたはたつとさう
あつた事あるはたはたつとさう
あつた事あるはたはたつとさう
あつた事あるはたはたつとさう
あつた事あるはたはたつとさう
あつた事あるはたはたつとさう

▲之役之邪

大正吉回 市川團藏 中野

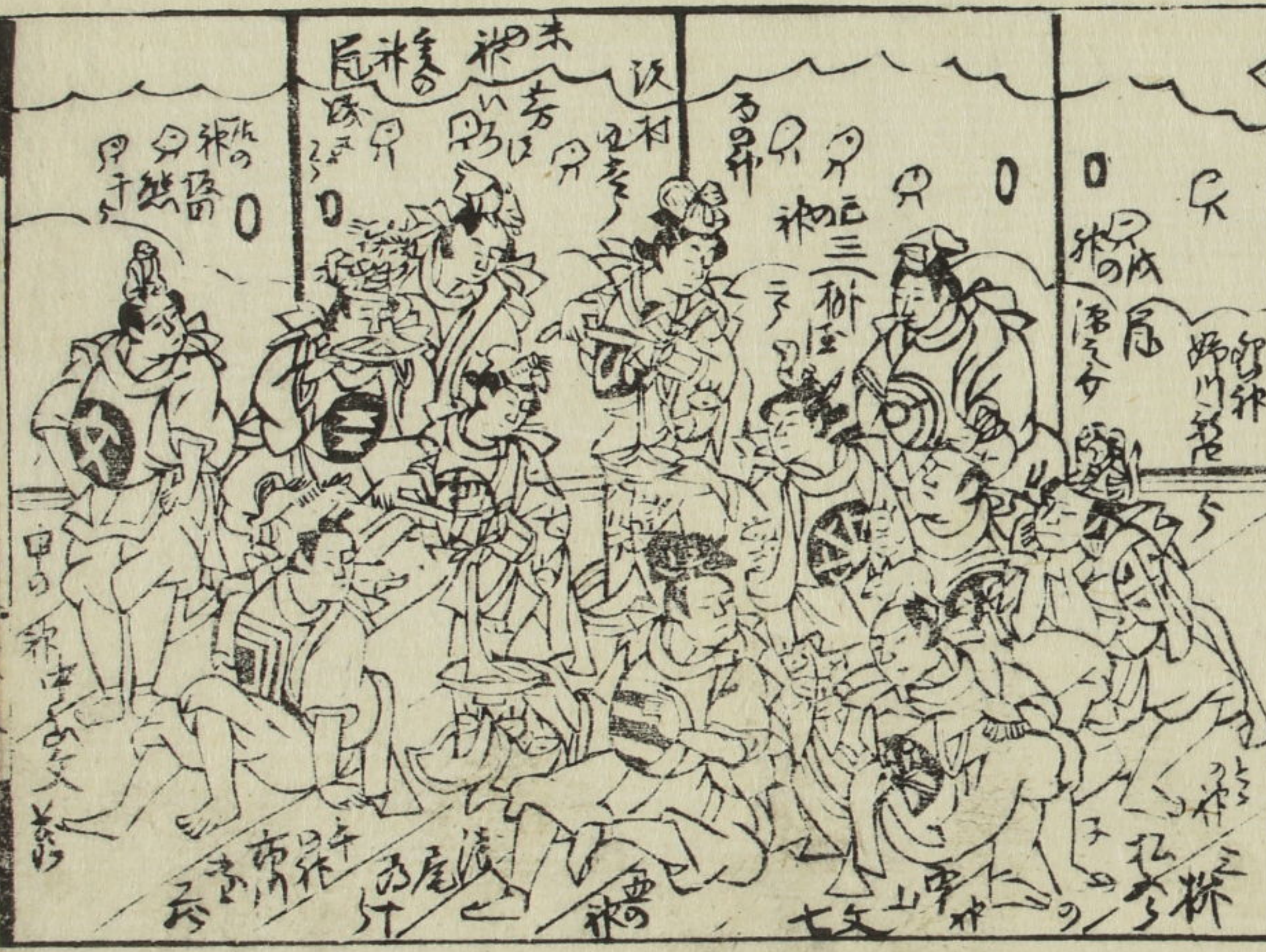
大正吉回 尾上菊七 中野

あつた事あるはたはたつとさう
あつた事あるはたはたつとさう
あつた事あるはたはたつとさう
あつた事あるはたはたつとさう
あつた事あるはたはたつとさう
あつた事あるはたはたつとさう
あつた事あるはたはたつとさう
あつた事あるはたはたつとさう
あつた事あるはたはたつとさう
あつた事あるはたはたつとさう



奉千箇玉賜 涌中附

假爲安玉問答 言五則
 中増弓勢目頭負 酌
 出座



尾林 未
 沢和
 三柳
 松之林

よびのりたておろさるる方と云ふ事此の如くさきい
つていふに非ずいよあぐりては非ずいよいよ

大書 **○** 法皇為皇帝 是れ

○ 法皇は元大と云ふをさきかへて是れと云ふは
あつてはあつていふ事と云ふはあつてはあつて
まおのりたておろさるる方と云ふ事此の如くさきい
つていふに非ずいよあぐりては非ずいよいよ
よびのりたておろさるる方と云ふ事此の如くさきい
つていふに非ずいよあぐりては非ずいよいよ

○ 法皇は元大と云ふをさきかへて是れと云ふは

あつてはあつていふ事と云ふはあつてはあつて

まおのりたておろさるる方と云ふ事此の如くさきい

つていふに非ずいよあぐりては非ずいよいよ

よびのりたておろさるる方と云ふ事此の如くさきい

つていふに非ずいよあぐりては非ずいよいよ

よびのりたておろさるる方と云ふ事此の如くさきい

つていふに非ずいよあぐりては非ずいよいよ

よびのりたておろさるる方と云ふ事此の如くさきい

つていふに非ずいよあぐりては非ずいよいよ

よびのりたておろさるる方と云ふ事此の如くさきい

つていふに非ずいよあぐりては非ずいよいよ

よびのりたておろさるる方と云ふ事此の如くさきい

つていふに非ずいよあぐりては非ずいよいよ

よびのりたておろさるる方と云ふ事此の如くさきい

つていふに非ずいよあぐりては非ずいよいよ

よびのりたておろさるる方と云ふ事此の如くさきい

つていふに非ずいよあぐりては非ずいよいよ

よびのりたておろさるる方と云ふ事此の如くさきい

つていふに非ずいよあぐりては非ずいよいよ

上言 山田屋信三 中村

先程御覧の如く此の如く御座り申す所
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば

此の如く御座り候はば御座り候はば御座り候はば
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば

▲ 敬致之部

上言 山田屋信三 中村

先程御覧の如く此の如く御座り申す所
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば
に御座り候はば御座り候はば御座り候はば

出物まきのむらさきとすめしきものなり
ゆらぎのつらやうなものをいふ
ゆらぎのつらやうなものをいふ
ゆらぎのつらやうなものをいふ
ゆらぎのつらやうなものをいふ
ゆらぎのつらやうなものをいふ
ゆらぎのつらやうなものをいふ
ゆらぎのつらやうなものをいふ
ゆらぎのつらやうなものをいふ
ゆらぎのつらやうなものをいふ
ゆらぎのつらやうなものをいふ

上上 **①** 清尾きよお 中
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり

上上 清尾きよお 中
上上 清尾きよお 中
上上 清尾きよお 中
上上 清尾きよお 中
上上 清尾きよお 中
上上 清尾きよお 中
上上 清尾きよお 中
上上 清尾きよお 中
上上 清尾きよお 中
上上 清尾きよお 中

上上 **①** 清尾きよお 中
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり

凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり
凡そ清尾は清尾の清尾なり

中多岐のあざ 三 上流のふも後かもしめ
本流のあざ 三 上流のふも後かもしめ
志摩のあざ 三 上流のふも後かもしめ
備前 三 上流のふも後かもしめ
備前 三 上流のふも後かもしめ
備前 三 上流のふも後かもしめ
備前 三 上流のふも後かもしめ

上上吉 三 上上吉 三 上上吉

花 三 上流のふも後かもしめ
ち 三 上流のふも後かもしめ
比 三 上流のふも後かもしめ
は 三 上流のふも後かもしめ
ち 三 上流のふも後かもしめ
き 三 上流のふも後かもしめ
ら 三 上流のふも後かもしめ

上上吉 三 上上吉 三 上上吉
上上吉 三 上上吉 三 上上吉
上上吉 三 上上吉 三 上上吉
上上吉 三 上上吉 三 上上吉

上上吉 三 上上吉 三 上上吉
上上吉 三 上上吉 三 上上吉
上上吉 三 上上吉 三 上上吉
上上吉 三 上上吉 三 上上吉

上上吉 三 上上吉 三 上上吉

上上吉 三 上上吉 三 上上吉
上上吉 三 上上吉 三 上上吉
上上吉 三 上上吉 三 上上吉
上上吉 三 上上吉 三 上上吉

ふさふさたる... 中村宗孝市... 中村宗孝市...
中村宗孝市
中村宗孝市
中村宗孝市
中村宗孝市
中村宗孝市

上上 上上 上上 上上 上上
上上 上上 上上 上上 上上

乃まはすもの... 上上 上上 上上 上上 上上
上上 上上 上上 上上 上上
上上 上上 上上 上上 上上
上上 上上 上上 上上 上上
上上 上上 上上 上上 上上

由は方々毎[?]自[?]を[?]し[?]て[?]こ
る[?]を[?]に[?]を[?]す[?]し[?]を[?]た[?]る[?]と
た[?]の[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
果[?]も[?]を[?]知[?]る[?]人[?]の[?]は[?]も[?]は[?]と
ま[?]の[?]は[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
か[?]の[?]は[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
よ[?]も[?]の[?]は[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
出[?]て[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
相[?]違[?]う[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
ま[?]の[?]の[?]は[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
侍[?]の[?]は[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
二[?]度[?]用[?]ち[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
て[?]あ[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
ぞ[?]と[?]の[?]は[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
のは[?]の[?]は[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と

り[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
い[?]は[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
ぞ[?]と[?]の[?]は[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
よ[?]も[?]の[?]は[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
ち[?]の[?]も[?]あ[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
あ[?]の[?]の[?]は[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
の[?]の[?]は[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
ぞ[?]と[?]の[?]は[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
果[?]も[?]の[?]は[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
お[?]の[?]は[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
あ[?]ま[?]ま[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
統[?]け[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
ま[?]の[?]は[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
ま[?]の[?]は[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と
あ[?]の[?]は[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と[?]を[?]た[?]る[?]と

